

機械システム工学科 2021年度前期 授業評価アンケート自由記述コメント及び担当教員コメント

科目名	学生のコメント	担当教員の回答
SD PBL(1)	もっと話をテキパキ進めてくれればいいのと思った	クラス全体の理解状況などに合わせて進めますので、人によって感じ方が異なると思います。学年も進み多くの学生が大学の講義に慣れてくれば、必然的に説明も簡素になっていくと思います。
	内容が学生側に丸投げしすぎていて、大学の授業としてどうなのかと思った。	この講義は学生の活動が主たる内容ですので、座学のように座って聞いていて、教員が話しているという講義スタイルとは異なります。講義中に説明した通り、皆さん自身がいかに関われるかが問われている講義です。
	グループワークの4人班で1人働かない奴がいるだけで厳しくなるので、活動してない人には厳しい措置を取って欲しい。今回zoomで一度も発言しなかった奴は、結局何も勝ちな状態になってしまった。発表の作成にも一切貢献してないのに、それでいて発表のクオリティが低いとか言われたらたまらない。自力で解決しろと言われても班員の呼びかけにも応じない様な奴が実際にいるので、何らかの警告を出してほしい。	時間外のグループでの活動の状況は教員からは直接見えません。そのため活動の状況を確認するため報告書(各振り返りシート)を提出してもらっています。それを踏まえ各々の活動の程度に応じた評価をしていますので、取り組みが不十分な学生は相応の評価となります。また、学生間の取り組みでどうにもならない問題が生じている場合には教員に相談してください。
	グループ活動ではどうしてもグループとして課題に全力で取り組む人とやらしてもらおう人が出てきてしまうと思う。特にそれを強く感じたのは動画の作成だ。私の班は班員みんなで声の吹き込みなどを協力できたので良かったが、他の班では1人の声しか入っていないなど仕事量の偏りが見られた。授業時間外の活動ではどうしても先生が公平に成績をつけられないことも考えられる。もちろん、私はグループとしての活動は大切だと思っている。しかし、個人のやる気以外にも、授業時間外では、1人暮らしや実家暮らし、家事をしているか、アルバイトをしているかなどそれぞれ条件が違うし、みんなで共同作業をするのは難しい。そこで、授業時間外の課題は個人の課題とし、授業の時間はグループで活動するなど授業の進め方を考えてみてほしいと思った。 また、正直、学生の立場としては授業時間外に他のメンバーと連絡をとるだけでも時間がかかってしまう。スムーズに連絡がとれないと、それだけでストレスだ。それをふまえると予習復習といった時間以外にもPBLに使っている時間は多くあり、そういった点でもこの授業時間外の活動はまじめにやるほど量は多く感じ、つらく感じた。	何かを完全にはいきませんが各々の取り組みに応じた成績評価をしています。また、評価は公正であるべきと考えますが、本質は"学ぶこと"であり、評価の優劣を得ることではないと思います。したがって、もしあなたが課題に全力で取り組みそこで十分な学んでいるとすればそれが一番重要なことではないでしょうか？ 科目の特性上グループワークとなっています。時間外の活動をいかに行うかは工夫ができるのではないのでしょうか？みんなで集まったタイミング(例えば講義の際)に役割分担を行い、各々が担当分を個々に行うなど。 また、グループメンバーとの予定の調整なども含めて、グループで成果を出せるように以下に取り組めるかが、まさに"Sustainable Development" PBLで学ぶべきことでもあると思います。 また、個人の学外での置かれている状況が異なることは当然だと思います。しかし、皆がその環境の中で生活をし学習をしています。皆さんは正課の学生であること踏まえると、ある程度学業を優先した生活スタイルが求められるものと思います。時間外学習の全ての時間がグループで行われる訳ではないと思いますので、十分調整の範囲内であると理解しています。
	今の段階で専門的な話に触れるのはハードルが高いと思う。正解のないものに取り組むといっても知識がなさすぎるので大学3年生くらいが適切な授業ではないか。	本講義の中で専門的な話はほとんどしていないと思います。むしろ何かの知識を前提とするのではなく、皆さん自身の頭で考えてもらうことを期待しています。もちろん3年生になれば、それまでに学んだ専門知識も用いて、より高度な取り組みとアウトプットが求められるものと思います。
	高校ではやってこなかった授業内容なので少し戸惑ったが自分の頭でいろいろ考えた授業なのでとても良かった。	まさに、皆さんに期待していることに取り組んで、得るべきものを得てくれたものと思います。
	漠然とした課題でそもそも何を解決するのかを考えるのが難しかった。他の班の発表を見て、みんな斬新なアイデアを出していて面白かった	課題は明確であると思います。難しいのはその解を考えるとところにあるものと思います。他の班の発表において様々なアイデアが提案されていたということは、皆さんがその課題に取り組み、しっかりとアウトプットを出すことができたということであり、しっかりと学ぶことができていたということではないでしょうか。
	自分が知らないことを自分で調べて理解を深めることができ、とても良かったです。	講義を通して得るものがあつたのはとてもよかったですと思います。
	仲間と協力して一つの目標に向かって考えていくことはとても良い経験になったと思う。	グループでの活動は一般的な知識をインプットしただけの講義とは異なります。特に"自分だけ"では成り立たない活動ですので、いかにグループメンバーと取り組むかが重要となりますから、その点も含めて学んでくれたものと思います。
	グループ活動なので自分のミスが周りにも影響してしまいとても申し訳ない。課題を出したと欲していたが出せていなかった。次からはミスをしないようにしっかりと課題をちゃんと出せたかの確認を行うように意識を変えて生きていきたい。	
	グループワークで様々な人の考えを知り、意見を共有できたのがよかったと感じた。課題の量も適切だと思った。	
	グループワークがメインであったため、自分の協力して活動する力が、以前より強くなったと思います。	
	まだまだ多くの人と触れ合いたかったです。	
特にありません。	-	
特になし	-	
特にないです。	受講いただきありがとうございます。	
予定通りに進まず先生も試行錯誤して大変そうでしたが、話が面白かったので楽しかったです。	予定通りに進まない箇所があつたのは大変申し訳なく思いますが、楽しんでいただけたみたいで嬉しく思います。	
ありがとうございました。 後半授業から新しい関数や構造体などが増え内容的には難しかったように感じますが、意味など詳しいところまで授業で触れていたもので理解することができ楽しかったです。	関数や構造体などは便利だからという実用的な理由から生まれたものだと思いますので、その背景を理解いただけたようで良かったです。	
テスト日程の変更はもう少し早めに行なって欲しかった。	ご案内が遅れて申し訳ありませんでした。クォーター開始時点でテスト日程は案内するようにいたします。	
難しかったがやりがいを感じて、実行できたときはうれしかった。	難しいところがありますが、うまく動作したときの醍醐味もあると思います。その感覚を大事にしてこれからもプログラミングに取り組んでいただければと思います。	

Cプログラミング及び演習	難しいと感じました。	ポイント、構造体、関数あたりは独特の考え方も多いので難しいところがあると思います。講義中にもお話したのですが、C言語に必要な学習量は講義時間に加えて予習復習が大事になります。大変かとは思いますが、学習は継続的に行っていただけますと幸いです。
	オンラインを続けて欲しい	COVID-19の影響下ではオンラインを希望されるのはもっともかと思います。状況が落ち着いたら対面式への参加も前向きに考えていただけますと幸いです。
	楽しかったです。初心者から一歩進むことができたと思うのでこれからも頑張ります。たまに話す社会での経験談はとても参考になりました。	ポイント、構造体、関数あたりをマスターできれば、機械システム設計への応用としては十分通用すると思います。講義中でお話したように、世の中の製品にもプログラミングの知識は活かされているので、そのあたりも意識していただけますと幸いです。
	難しいながらも完成の達成感があって楽しかったです	難しいところがありますが、うまく動作したときの醍醐味もあると思います。その感覚を大事にしてこれからもプログラミングに取り組んでいただければと思います。
	特にないです。	ありがとうございました。
	応用課題が難しすぎる。	より実践的な実力を身に付けて欲しいと考えての課題になります。かなり難しいとは思いますが、諦めずに挑戦いただけますと幸いです。
	プログラミングは何回もやっていくことが学びに繋がると感じたので、これからも機会があったら挑戦してみようと思った。	おっしゃるとおり、プログラム作成と改善を繰り返していくことで実力が向上していきます。世の中の多くのシステムはプログラムで動作しているので、積極的に挑戦して、実力を向上していただければ幸いです。
	様々なプログラムを組むことが出来、とても勉強になった。	色々なプログラムをご自身の手で作成できたようで良かったです。世の中の多くのものはプログラムで動作しているので、これからも色々なプログラム作成に挑戦いただければと思います。
	授業内ですべて試験合めて完結していたのはうれしかった	ポイント、構造体、関数あたりを説明した上で、その内容を最終課題と期末試験でチェックする形にしていますが、学習を収められたようで何よりです。
	講義後半の内容や、応用課題が難しかったですが、プログラムが実際に動いたときはとても嬉しかったです。	ポイント、構造体、関数あたりは独特の考え方も多いので難しいところがあると思います。また、応用課題はより難しいものに設定しております。しかし、このあたりの内容を把握してプログラムを動かすことができれば、実力はついていると思います。動作したときの感覚を大事にして継続的に学習して頂ければ幸いです。
	TAの方々を含め、質問に親切、丁寧に回答してくださって、助かりました。ありがとうございました。	こちらの講義は皆さんの先輩であるTAのご協力によるとても大きいです。皆さんも先輩の立場になられたときは、後輩の質問などに快くご対応いただけますと幸いです。
	通常の課題に対して応用課題の難易度が高く感じた。	より実践的な実力を身に付けて欲しいと考えての課題になります。かなり難しいとは思いますが、諦めずに挑戦いただけますと幸いです。
	楽しく学ぶことができました。	楽しく学んでいただけたようでうれしく思います。ありがとうございました。
	後半はもう少し演習問題を増やしてほしいと思いました。	ポイントをはじめ、独特の内容が多いため解説に多くの時間をさいたため、演習問題が少なくなったのは申し訳なく思います。今後は演習問題も多く取り入れようと思います。
楽しかった。	ありがとうございました。	
特になし。	ありがとうございました。	
熱力学(1)	説明が非常に丁寧に良かったです。	私の授業では、なるべく皆さんの興味や疑問、問題意識を発端に話をしたいと思っていて、毎回の授業アンケートはそのためにやっています。毎回丁寧に返えてくれてありがとうございます。好評なようで良かったです。
	分かりやすかった。	
	丁寧な解説でとてもわかりやすかったです。授業内演習の内容もちょうどよいと思いました	
	とても分かりやすかったです。	
	説明がわかりやすかったです。	
	いろいろな話が聞くことが出来てよかった。	
	熱力学は今までしっかりと学んだ事がなかったので、今回学んだ事しっかり理解して今後の他の授業に応用していきたいと感じた。	
	いきなり難しくなった部分もありましたが、演習を何度もやっていくうちに少しずつ分かるようになり良かったです。	
	オンライン授業にも関わらず、質問コーナーがあり、他のどの授業よりも先生とのコミュニケーションが取れた気がしました。	
	全体を通して分かりやすく、毎回の質問コーナーも楽しかったです。	
授業の進め方は分かりやすく、授業中に質問の紹介・回答時間があり面白かったです。		
授業に関係ない質問にも答えていただけるのが他の授業には無い面白い部分だと思った。流れ学(1)でも継続してほしい。授業資料が大変丁寧にまとめられており、復習しやすかった。閉鎖系・流動系のため資料が配布された際には「親切すぎないか？」とさえ思った。		

	<p>授業ごとの質問システムは、質問へのハードルが下がるので今後の授業でも続けてほしいです。関係ない質問まで受け付けてくれるところも、オンライン環境下での心の支えになります。</p> <p>熱力学に興味がわく授業だった。</p> <p>とてもいい授業でした。特に、授業後に毎回質問コメント欄をつくり、次の授業時にラフに答えて下さっていたのが、集中力を維持するのに効果的で良かったと思います。オンラインでは、先生方の一方的な授業になってしまいがちなので、是非他の授業の方でも取り入れてほしいです。反転授業はしっかり授業前を見てノートを取っておくことで授業の演習がすんなり理解できるようになるので効果はあったと思います。ただ、もう少し短い、30分以内の動画である方が、学生側の負担が軽減されるので有難いです。難しければ、恐らく初回が一番授業動画をしっかり見る人が多いと思うので、そこを多めに設定し、徐々に動画時間を短くしていくと継続的に見ることができると思います。自分はノートを取る際に、授業スライドの要約をまず写してから授業を見ていました。スライドに要約があると、そのようにして授業を俯瞰してから始められるので有難いです。</p> <p>配布資料に例題などを載せてほしい。</p>	<p>熱力学(2)も是非履修してください。</p> <p>反転授業は今年から始めたので、ライブ授業の内容とのバランスは手探りな部分がありました。動画の時間配分や構成について、視聴者側の率直な意見は大変参考になります。バランスを考えながら編集・改善しようと思います。</p> <p>スライドにしか載せなかった例題もありましたね。検討します。</p>
流れ学(1)	<p>講義資料、動画どちらもわかりやすく、質問コーナーもしっかり回答していただけるので、楽しく講義を受けることができました。</p> <p>しっかりと授業に取り組むことができました</p> <p>説明が分かりやすかった</p> <p>楽しかった。</p> <p>質問コーナーがすごく楽しかったです。</p> <p>白鳥先生の授業は丁寧で、かつ学生に寄り添ってくれるのでありがたいです。</p> <p>質問にも丁寧に答えていただけてとてもよかったです。</p> <p>いつも質問に答えていただきありがとうございます。</p> <p>スライドや、演習の模範解答など、授業資料が市販されている書籍のように見やすく今後の勉強にも役に立ちそうです</p> <p>些細な感想や質問にも回答していただけたのが嬉しかったです。</p> <p>授業に関係のない質問まで回答して下さって、良いリフレッシュになりました。</p> <p>先生が優しいのと授業コンテンツが豊富だったのに甘えて雑に履修してしまったことをものすごく後悔している。もっとまじめに受けるべきだったし、来学期から絶対苦勞する。</p> <p>流れ学2も履修したいと思いました</p> <p>流れは身近に存在するけどあまり認識していないことだったので、今回学んだ事を実生活でも考えてみたいと思った。</p> <p>丁寧な授業で質問にもわかりやすく対応していただき非常に良かったです。ただ、期末試験でレポートと同じ問題を出す意味が分かりません。その問題を間違えていたらレポートとテストの2重に失点し成績に響いてしまいます。それで正しい成績評価が行えるのか疑問です。</p> <p>とてもいい授業でした。この授業時間は1週間のOasisみたいな感じでした。ただ心残りなのは、試験の回答提出を記述式だと思って考えた過程まで細かく書いていたら、時間が無くなってしまったことです。確かに試験要項を見直すとか計算過程の提出と書かれていたのですが、試験前にそのような文章は必要ないですなどと言っていたら有難かったです。 But don't look back in anger. I heard you say</p>	<p>私の授業では、なるべく皆さんの興味や疑問、問題意識を発端に話をしたいと思っていて、毎回の授業アンケートはそのためにやっています。毎回丁寧に答えてくれてありがとうございます。好評なようで良かったです。</p> <p>スライドや配布資料、説明の仕方などは概ね好評のようで良かったです。</p> <p>聴いていて「分かった気」にはなるとは思いますが、それだけで安心するのは禁物ですよ。</p> <p>アンケート欄で反省を表明するのは前向きな行動だと解釈することにします。</p> <p>流れに興味を持ってもらえたようで良かったです。</p> <p>確かに、期末試験とレポートで、一部の問題は同じにしました。</p> <p>「正しい成績評価が行えるのか」という点に関しては、期末試験は選択式、レポートは記述式として、選択式で最終回答が間違っていたとしても、記述式で考え方が合って入れば部分的に加点しましたので、不利はないはずです。逆に、選択式でたまたま正答していても、記述式で考え方が間違っただけで減点されることになりません。理解度を問う意味ではこの方が「正しい評価」になるのではないのでしょうか。適切に理解していれば両方とも正解できるでしょうから、同じ問題を2回出しても不利益はないはずです。</p> <p>また、期末試験で勉強不足だった場合でも、レポートで挽回できるチャンスがあるので、どちらか1発勝負の場合に比べると、得点の期待値は上がるはずです。学生側には不利益はないように思いますが、いかがでしょうか。</p> <p>計算過程を用紙に記入する際の程度については、もう少し具体的に説明すべきでしたね。改善します。</p>
	<p>わかりやすかったです。</p> <p>今までの伏線回収みたいな感じでとても楽しい科目でした。</p> <p>授業資料がわかりやすく、予習の段階である程度内容が理解できたのでとても良い授業だったと思います。</p> <p>電磁気学や流れ学などに深くかかわる内容なので決して忘れないようにする。</p> <p>説明と演習の時間が両方あって取り組みやすかったです。</p> <p>全体を通して分かりやすい授業だったと思います。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>ベクトルには拒否感があったが、つかえるようになれば便利になることが多いことから、覚えておこうと思った</p> <p>予習がとても大切な科目です</p>	<p>今年も遠隔授業でまだまだ不安はありましたが、概ね理解してくれて良かったと思います。ベクトルは様々な分野で使用されるので今後も忘れずに取り組んで下さい。</p>

ベクトル解析学	スライドが丁寧に分かりやすかったです。	
	最終的にノートを提出することが分かっているとより集中して授業を受けることができた。	
	いろいろな科目に関連した内容があって、活用することで他の科目もより理解が進むと思った。	
	予習復習にとんでもなく時間がかかったものの、この短い期間でここまでのベクトル、微積のパワーアップができるとは思っていなかった。	
	先生のなんかピリピリしている感じは結構嫌だった。	
	ベクトルは自分の苦手な分野なのですが、授業資料がとても見やすく、予習復習がしやすかったので、大きく置くことなく授業についていくことができました。	
	教科書を授業の中ではほとんど使わなかったので必要ないのではと思った。	予習時には必要だと思いますが、
材料力学(3)	・授業内容が多い（特に後半）ため1Qで収める科目ではないと感じた。	概ね好評のようでよかったです。材料力学(1)、(2)の基礎事項を現実問題に適用する場合に必須の内容ですので時間が経っても忘れないよう、ときどき復習してください。
	・授業も教科書の該当箇所をスライドでただ読むだけであつたので、あまり興味の湧く講義ではなかった。	
	・演習やテストでは手書きの解答用紙が電子データで採点されるのに対し、宿題においてはノートを郵送しなければならないことに疑問を感じた。	
	とてもきつかった	
	後半で一気に難しくなったなという印象です。	
宿題の解答添付を自分や友人が苦労し始めた11回からにして欲しかった。	宿題の略解は教科書に記載しております。	
材料力学(3)	試験後の解説など手厚く解説していただき理解できました	概ね好評のようでよかったです。材料力学(1)、(2)の基礎事項を現実問題に適用する場合に必須の内容ですので時間が経っても忘れないよう、ときどき復習してください。
	次年度の学生からは必修の内容に含まれていると聞き履修しました。オンラインの良さを活かした授業だと感じました。	
	今まで習っていた材料力学の基礎的な勉強よりも、現実味のある計算や考え方だったので勉強していてとても楽しかったです。	
	バワポがわかりやすくよかったです。	
	授業動画、演習の答えが早めに出てくれたので復習がしやすかったです	
	わかりやすかったです。	
	材料力学についてさらに深く学べてよかったです。	
具体的な話から、学問分野の抽象的な話まで全体的に分かりやすかった。		
回答が懇切丁寧に生徒的にはとても楽しかったというのが正直な感想。	よく理解できたようでよかったです。	
授業中に演習時間とかを取ってほしいと思いました（余裕があれば）。		
中間試験以降先生から学生への理解度を聞く頻度が増えて気にかけてくれていることが伝わる優しい授業だと思います。		
高校物理から通ずる部分があったこともあり、資料や説明がわかりやすかったおかげでスムーズに理解できました。		
秋田先生優しいです		
材料力学や流れ学、熱力学などといった他の専門科目の学習に欠かせない知識や考え方を習得できたと実感しました。		
今後もバワポなどを使った分かりやすい説明を続けて頂ければ確実に力が身につくと思います。		
とてもわかりやすい授業でした		
工業力学及び演習	さまざまな力がどのようにかかっているのか、その力をどのように求めるのかを学ぶことができ、とてもためになる授業であった。	途中過程は解く過程が分かる程度に書いてください。途中過程の記載が無い場合は、最終の答えが合っても採点しません（本件、問題用紙にそのように書いてありますし、試験時に説明しました）。各問題の配点は問題用紙に記載していますので参考にしてください。なお、途中過程の記述に対しては原則加点しません。
	中間試験の方が期末試験に比べ、解答用紙に図があり解答しやすかった。	
	試験については記述をするなかでどのくらい丁寧に回答すればいいかが難しかった。	
	丁寧に回答しようとすると時間がたりなかった。	
	答えだけをしっかりだせばいいのか、途中過程も重要としているのか、点数のつけ方もわかると問題を解くうえでの時間配分がしやすいと思った。	
	授業に関してはパワーポイントを使った授業は要点がわかりやすく、先生の説明を添えることで理解が深まった。自分は資料を印刷することで有効にパワーポイントを活用できたと思う。	
	バワポのみの授業展開があまり良いとは思えません。	
授業資料の内容が少ないと感じた。	改善とバワポは両者ともメリット、デメリットがありますし好き嫌いもありますが、経験工とどちらにしても上手く活用すれば同等の教育効果があがると感じています。また、バワポ資料は最重要項目を抜き出したものであり、もちろんこれが全てではありません。講義で話す内容およびおび教科書も合わせて学ぶことが重要です。	
毎回宿題を出してくれるので理解は深まったのですが、分からないのは解くことすらできないのでヒントだけでも公開してほしい	メールくれればヒント出せますが、それに安易に頼ってはいは考える力がつかないように思います。説明不足やわかりづらい点は、その都度、必ず質問してください。	
解説が分かりにくい。ABクラスとCDクラスで資料に差があると感じました。		
講義が少しわかりづらかったです。		
採用されている教科書についても、一つ一つの説明が少なく、わかりづらいです。		

基礎設計製図	とても時間と労力を要する科目だと感じた。製図自体は気分で何とかなる。ただし、今後製図のルールを学ぶことは大いに役立つ科目であった。	機械製図に必要な記号の意味など、必要事項は講義ですべて説明して、そのうえで製図課題に取り組んでもらっています。「教科書に書いてある」と言っているのは、実際に各自が製図する際に、常に教科書を参照して記号の意味などを確認してくださいという意味です。それを繰り返すことで理解が深まって記憶に残り、実際に使える知識となるからです。もちろん、疑問点等あればその都度質問してください。
	新出の記号をいきなり自分で教科書見て調べろっていう形式をやめてほしいです。説明してとまでは言いませんがせめて教科書の何ページに載っているなどは記載しておくか事前に説明すべきだと思います。	
	正直、製図の授業がこれしかないのは不安でしたかありません。「教科書に書いてある」と済まされてしまうかもしれませんが、正しい図面が何かさえも曖昧なまま④回の授業を迎えてしまいました。少なくとも各回の正解が示されると自分でも気づきが生まれるので良いと考えます。	あいまいな点を残しておいてはもちろんだめです。あいまいな点は質問して明確にすべきです。
	製図は技術者に必須な知識なのでこの科目で基本的な製図の描き方がしっかり理解できたと思います。オンラインの時はドラフターなどの製図に必要な道具が無く非常にやりづらかったが、先生方が懸命に描き方を教えて下さったので製図についての知識がしっかり身についたと思いました。	こちらの授業意図が良く伝わったようで、良かったです。
	宿題の量が少ないと感じました。もっと増やすべきだと思います。	早い人は授業時間内で完成していましたね。よく頑張りました。
	この授業を通して、設計の基礎の力を学ぶことができ、製図も徐々にうまく書けるようになり、とてもためになる授業であった。	忘れないよう、ときどき復習してください。
	パワーポイントの間違いが多く、何が正しく、何が誤った情報なのかわかりにくい。また、資料の中で変更点がある場合にも口頭で言い、動画として残さない、またパワーポイントの資料では訂正をせず、誤った情報がWebclassに残ったままであるというのの問題であると思う。このような場合、正しいことが記録として正確に残っていないため、先生が言ったと言えそうといった方向に話が進んでしまうのが難しい点である。これが1人の先生に教わっている場合であると、1通りのやり方で進むが、2人の先生に教わっている場合、質問をしたりすると2人それぞれが違うことを言っていたりするので正しい情報がわからない。	パワポの訂正点は授業内で説明しましたが、WebClassの資料も訂正版とすぐに差し替えるべきでした。今後そのようにします。教員2人は言い方が異なったかもしれませんが、同じことを言っているはずですが、違うと感じたら遠慮せずにそのように言ってください。
	まとめると、パワーポイントの資料に正誤の情報が混在している、訂正したものは記録として残らず誤った情報がWebclassにあったままである、教えてくださる2人の先生方の説明が異なる、このような3点が私たちにとって情報の整理がしにくいといった点である。	
	授業時間に対して、課題の量が多かったです。学科によっては仕方のないことだと思いますが、多かったです。	
	大変すぎ	
製図で最後の課題が難しかったです		
課題が多くて大変でした。	現状どれも必要なことであり課題を減らすのは難しいですが、工夫を重ねていきたいと思っています。	
特になし。		
若干締め切りまでが早いきがした。		
製図室の空調設備を整えてほしいです！	コロナ禍において換気と室温管理を両立するのは現設備では難しいです。上着を持参するなど、自衛手段をとるしかないと思います。	
機械工作概論及び実習(a)	とてもいい授業でした。引き続き頑張っていきたいです。	
	一回の授業で習うことが多かったが、わかりやすい説明でとても助かりました。	概ね好評のようで、よかったです。
	どちらかといえばわかりやすいと思うが、分かりやすい具体例をあげてくれると本当に助かる	
	製図はルールが細かくてとても大変でした。	
	寸法測定は習ったものについては正確に読み取れるようになったと思います。	
	資料がすぐに見れなくなるのが辛いです。	
	期末テストの回答時間が短いのをどうにかしてほしい	今後の検討とします。
座学だったため面白味はなかった。これから実習も含むため楽しみである。		
板書に必死で授業の理解が追いつきません。授業形態をもう少し変えてほしいです。		
レポートに対するフィードバックを毎回返してほしい。		
機械工作概論及び実習(b)	実際に加工をしてみるととても難しく、覚えることも多かったです。	理屈としてわかっていても、実際に操作すると戸惑ってしまいますよね。そのことを実感してもらったうえで、実習としての経験を得てもらえたら、授業の意義があったと思います。
	機械の使い方を覚えるのが大変でした	
	理論と現実でどういう理解をするべきかなど、計測工学や関連する知識を学べたのでよかった。	
	実習をもっとおもしろくやりました	授業とは別に、水曜午後にもものづくり体験講習が開催されています。ぜひ参加してください。
オンラインで受けた内容については実際に機械に触れられなかったのが残念です。		
一度提出したレポートを返却していただきたいです。それを見て授業内容を思い出して復習したいです。	返却までに時間がかかってしまう場合もありますが、レポートは返却しています。	
旋盤加工の時、外の喫煙所から入ってくるのか、たばこのにおいがすごかったです。	すぐ外に喫煙所があるためですね。コロナ対策で窓開け換気をしているため、やむを得ないところがあります。	

伝熱工学	わかりやすい講義だったと思う。	好評のようで、よかったです。
	授業中の画面や音声など色々こちらが受けやすい環境づくりに工夫していただき、ありがとうございます！	
	伝熱工学に興味を持つことができました。ありがとうございます。	
	伝熱工学で他の授業内容が登場することが多かったためこの授業も後々必要な時が来るだろうかと感じた、	
	伝熱工学について理解できました。	
	質問コーナーと毎回実施される小テスト(?)により理解が深まったと思った。	
	毎授業小話を挟んでくれてとても楽しく取り組みました。	
webclassのテストなどの解説欄が丁寧に説明が書かれていてとても良かったと感じた、他の講義も受講してみたいと感じた	リアルタイムで授業を視聴し、自分で手元にメモを取っていれば基本的には不要なことですよね。改訂資料とはいえほとんど何も変えていませんし、誤植があったわけでもないでしょう。	
説明に使用されているイラストなどがわかりやすく、例も身近なもので例えてくれるため理解がしやすかった		
授業動画や改訂資料を早めにアップしてもらえるともっと良かった。		
テスト勉強用の教材が他校の物だったので問題へのアプローチが微妙に違って勉強しづらかった。		「他大学の教材をオンラインで見つけることができますよ」とは言いましたが、この授業の教材はすべて自分で用意していますし、WebClassにも練習問題を掲載していますので、「勉強しづらい」ということはないと思います。
考え方は分かったが、計算が大変でテストで思ったような結果と合わないときにどこが間違っているのか分からなかった。		小テストでは模範解答を載せているので、それと照らし合わせて勉強してください。
資料の穴埋め部分がPDFだと埋めにくいと感じた。		オンライン授業なので、PDFで不便なのであれば自分で印刷してもらえばいいと思います。
新しい気づきがあり、とても良かったが、スケジュールがタイトだった。		レポートの作成は慣れるまでは大変だと思います。当学科では、物理学基礎実験や機械工作実習から始まり、機械システム基礎実験や電気基礎実験など、順次レポートを書けるようになるために科目を配当しています。社会人になったあとも必要となる技術なので、今後がんばってくださいね。
非常に大変でしたが、レポートを書く能力は確実に向上したと思います。		
レポートに関するルールや知識が増えたと感じた。		
実際に学んでいることが実現象ではどのくらい見られるのかということが体験できてよかった。オンラインと現地で途中で変わったのはしょうがないけど対応が大変だった。	提案・指摘ありがとうございます。今後の参考にします。	
<実験2> 実験説明の動画は、目的、理論、実験装置、実験方法を詳細に手順を踏みながらの説明であったのでとてもわかりやすかったが、動画自体が非常に長かったため、見返したい部分を探すのが難しかった。内容ごとに動画を区切ったり、説明欄に「何分何秒 熱力学第一法則」などの説明が欲しかった。		
<実験3> 理論、実験の解説動画は説明が丁寧でわかりやすかったが、動画が長かったため、実験2同様、内容ごとに動画を区切ったり、説明欄に「何分何秒 ピトー管の説明」などの説明が欲しかった。 他の実験の実験テキストは、実験レポートに即しているような記載方法であったが、この実験の実験テキストは、理論や実験装置の説明が混ざっていたため、理論と実験装置を理解するには不明瞭であったと感じた。ただ、我々が詰まるであろう、解析での式変換や、何のデータを代入すれば良いのかが、記載されていることが多くて良いと思った。		
緊急事態宣言解除に伴って、オンラインから対面に切り替わった時に実験1を受講したのですが、オンライン教材がwebclassに上がったままでした、レポートを書く際に混乱してしまったのでできれば非表示にしていただけると幸いです		
対面で実験に参加した際に、TAさんの説明があまり聞こえなかったのが苦しかった。(周りでも他班が実験を行っているのと、机の真ん中に設けられた透明なシートのせいにより聞きづらかった)		
実験5でFusion360を用いたが初めて使うのに先生の説明が一回だけであり、解説している資料もFusion360以外のソフトウェアを使用した説明でオンライン授業の中自分一人で実験を行うには無理があったと思う。学生がもっとわかりやすい資料に改善したほうが良いと思う。		
TAによって質がまちまちで大変だった。		
レポートの合否が全く分からない(採点が返ってこない)実験があったので、それを改善して欲しいです。		
ほとんどがオンライン授業でもとても悲しかった。レポートを早めに返してほしかった		
実験のレポートが返ってくるのが遅いと思う。前期の授業がすべて終わって二日後の今現在も実験1と実験3のレポートが一回も返ってきていない。		レポートの返却が遅くなることもあり、申し訳なく思います。今後もっと早く返却できるよう、配慮します。
ほとんどがオンラインでの実験になってしまったのが残念でした。この授業では、レポートの書き方について学んでいくという目標がありますが、夏休みに入るまでに返却されたレポートが、2回分の実験だけというのは少し返却が遅いように感じました。実験日が1ヶ月以上も前のものもあり、どのような実験だったか忘れてしまっているような状態です。	対面とオンラインが途中で切り替わることになってしまい、みなさんも大変だったと思います。お疲れさまでした。	
対面では実験機器等を実際に操作できたので、やはりオンラインより楽しかった。		
最後は対面で行う事が出来て良かったです。		

材料力学 (1)	<p>難しい科目でしたが何とかついていくことができました</p> <p>毎授業で課題を設けて下さったのがとても有難かったです。 授業日中の提出ということで非常に大変でしたが、解答が分かっているテキストでゴールが見えていたので、ストレスでも取り組むことができました。 英語の問題も出題していただいたことで、英語でも事象が把握できるようになり、面白かったです。 ただ、材料力学は他の教科に比べて事象が様々で、混乱してしまうので、教科書の構成通りに進むのではなく、先生が俯瞰的に再構成したものを教えていただきかったです。 先生の構成で分からなかったものを教科書で参照する形だと、複数の視点から材料力学という学問に接することができるので、より理解が深まったと思います。</p>	<p>本講義が貴君らの人生に役立つことを期待します。</p>
	<p>力学はブランクが空くと忘れていたことが多々あったりしたから、その部分をきちんと身につけておかないといけないと感じた。 ・締め切りが授業実施日のうちに設定されているのは、授業後すぐに復習する癖がつくので、個人的には良いシステムだと思う。 ただし、放課後にバイトやサークル等の用事がある人には厳しいシステムでもあると思う。 ・他の科目で英語で書かれた問題を解くことが無かったので新鮮であり、こういうのも面白いと思った。</p>	
	<p>期末テストの問題数が非常に多く、普段のレポートは時間をかけて解いているので、その差に驚いた。</p>	<p>試験は設定時間内に解くことを要求されるのは当然です。期末試験は易しい部類の問題で基本的理解の確認をしていますので、問題数の割には比較的容易に解けるかと思います。</p>
	<p>演習問題を自習として解いたときに解法が載っていないため苦労しました。 なので課題として出すもの以外の問題の解答をあらかじめ配布してください。</p>	<p>問題の回答をあらかじめ配布するのは良くないと思います。まずは自分で問題と格闘して四苦八苦することが実力形成につながると思います。 問題の解法は授業中に説明しています。授業動画での確認も可能です。</p>
	<p>授業日中に提出しなければいけない課題があったが、もっと考える時間が欲しいと思った。</p>	<p>課題は当日授業内容の確認のために課してします。クォーター制なので次の授業がすぐに始まるのでずるずる後回しにするのを防ぐ意味もあります。</p>
	<p>期末試験で問題の解答を入力する時間と計算用紙を提出する時間は別にして欲しかったです。 ・テストのPDFの提出時間はテストの時間と一緒にしないほうが良いと思いました。 (スキャナーがある生徒のほうがコントラストや影を気にせずにPDF化できるため) ・出席確認システムが時間内に入力できているかのチェックの厳しさが日によって違ったので統一したほうが良いと思う。 ・AB組、CD組で授業内容の単元の比率を統一してほしいです。 (CD組は3次元応力をあまりやっていなかったなどテストで差が出ると思いました。)</p>	<p>本年度と昨年度はオンライン授業や試験を行ったので、運営方法については試行錯誤の側面もありました。 次年度の改善を考えます。 来年度コロナ禍が終息し、対面授業になればこのような不便さが解消されると思います。 AB組とCD組の授業内容の差異についてはどこが違ったのが具体的な項目を示して頂きたいです。貴君からの情報だけでは確認が困難です。</p>
<p>いたるところで「君たちはダメだ」と遠回しに言われている感覚があり、質問しても怒られるだけだろうと自力でどうにか理解してしまう感じがあった。 本当に理解できているかが怪しい。 先生と生徒間の距離をもう少しどうにかしてほしい。 あと試験はすごく難しかった。</p>	<p>「君たちはダメだ」と遠回しに言っているともりはありませんが。。 学生がそのように感じるならば、今後の私自身の反省課題とします。 授業内テスト、宿題の量が多くて自分の理解が足りないと感じたということでしょうか？基本的に学問は自分でやるしかありません。</p>	
技術者倫理	<p>さまざまな技術者倫理欠損による事故を見ることができて、技術者としての倫理の重要性を学べた。</p>	<p>参考になったようで、良かったです。</p>
	<p>現実的な話が多く、よく考えなければならぬと感じた。</p>	<p>モチベーションに繋がったようで、良かったです。</p>
	<p>倫理に関して深く学べました。</p>	<p>倫理を学ぶことができて良かったです。</p>
	<p>この先、技術者として生きていく上でのあるべき姿を考えさせられる良い時間になりました。</p>	<p>参考になったようで、良かったです。</p>
	<p>技術者倫理についていろいろな側面から学べてよかった。</p>	<p>参考になったようで、良かったです。</p>
	<p>それぞれの先生で違うやり方で授業をしていたため飽きなかった。</p>	<p>多面的な角度から物事を考えるようにオムニバス形式になっています。効果があったようで良かったです。</p>
	<p>課題の重みが先生で大分変わったので、メリハリがついていた</p>	<p>多面的な角度から物事を考えるようにオムニバス形式になっています。効果があったようで良かったです。</p>
	<p>研究者になるために、起こるであろう事例を挙げたり調べたりすることで、自分は何を気を付けるのかなどを考えることができました。</p>	<p>参考になったようで、良かったです。</p>
	<p>また、内部告発はすべてにおいて、すばらしいものではないことが分かりました。</p>	<p>参考になったようで、良かったです。</p>
	<p>ためになりました。</p>	<p>参考になったようで、良かったです。</p>
	<p>技術者倫理について学べました。</p>	<p>倫理を学ぶことができて良かったです。</p>
	<p>各先生のテーマで倫理上の問題を様々な側面から見ましたが、色々な問題が絡み合っており、即決出来る様な問題ではない事が分かった。</p>	<p>多面的な角度から物事を考えるようにオムニバス形式になっています。効果があったようで良かったです。</p>
<p>経験と知識が必要で、普段から考えて置く事が重要だと思った。</p>	<p>多面的な角度から物事を考えるようにオムニバス形式になっています。効果があったようで良かったです。</p>	
<p>いろいろな先生の持ち回りの授業でした。意外にも先生事のテーマにズレがあって有意義な内容だった。</p>	<p>多面的な角度から物事を考えるようにオムニバス形式になっています。効果があったようで良かったです。</p>	
<p>ありがとうございました。</p>	<p>どういたしまして。</p>	

	調査によって集めた情報を自分の言葉やイメージを元に表現する難しさを感じたが、課題を見つけられる力が少しだけ成長したことを実感している。	参考になったようで、良かったです。
SD PBL(2)	TAの対応の差が大きかった。 研究室の雰囲気や人の感じがよくも悪くも伝わってきて研究室を知るという意味では良い授業であると思った。 ひとつの研究室のテーマについて、もっと時間をかけて取り組みたかった。 実際私たちは準備→発表の2日サイクルだったが、準備→準備→発表の3日サイクルの方がよいのではないかと思った。	研究室を知ること一つの目的として考えております。 今年度初めてでしたので、実際に実施してみて、若干、スケジュールに再考すべき点があったことは確かだと思います。来年度以降の参考にさせていただきます。
	最終発表は、自分たちがやりたい研究所の発表か予備発表の一番評価が高かったもの、または最後に発表したもののほうが良いと思いました。 そのほうが発表の評価に不平等がなくなると思いました。 最終発表についてのお知らせが前日だったので十分な準備ができませんでした。	当初、その班の予備発表のスコアが良かった発表について、最終を行ってもらう予定でしたが、時間的に無理があったので、今回は最終発表を割り振って発表してもらうことにしました、次回からは、当初の予定通り実施できるよう、時間配分やスケジュールを十分調整したいと思います。
	全体発表の前日に発表するテーマを伝えるのは遅いと感じました。もっと準備する時間が欲しかったです。	
	毎週2,3日でプレゼンをつくるのが初めてだったということもありますが、非常に大変だったと感じました。	今回は、都合上、短時間で多くのテーマに割り振りましたが、次回以降はテーマ数を減らすことも考えたいと思います。
	一週間でプレゼンを用意するのは時間的にきつかったので改善したほうが良いと思う。	
	この授業の必要性に関して疑問を感じる。	必要性の説明に不備があったものと考えられますので、今後、もう少し導入部分の説明方法を改善したいと思います。
	話し合いで作る時間が長く、授業時間外で行うことが多く、毎週大変だった。 SDGsについてや研究室への理解が深まったことはよかったと思う。	今回は、都合上、短時間で多くのテーマに割り振りましたが、次回以降はテーマ数を減らすことも考えたいと思います。また、研究室を知るということも目的のひとつですので、それについては、達成できてよかったと思っています。
	TAさんのほかの人との私語が多くて、少し嫌だった SD PBLとしては、良い授業だったと思います。	TAの言動については、もう少し教員の目が届くように改選したいと思います。
	TAの方がしっかり対応して下さっていて良かったです。 ただ、はじめの授業でおっしゃっていた各研究室の先生方からの評価は無くなっていて残念でした。	各研究室の先生からの評価については、時間的な余裕がなかったために実現しませんでした。次回以降、改善するようにします。
	TAによる評価が発表の向上に全く役に立たなかった。 なぜかという、5段階の評価をしているだけで、具体的に何が悪くて評価が低いかなどの情報がなく、単にこちらが一喜一憂するだけのものになってしまっていたからである。 次年度以降はそこら辺のコメントをもらえると毎週発表する意味が大きくなると思う。	TAの評価について、5段階評価だけではなく、内容（どこがよく、どこが悪かったか）についても、コメントを入れてもらうよう、評価方法を改善します。
	4日ほどで発表スライドを作るのは、正直つらかったです。 また、最終発表も自分たちの班で一番のものを発表したかったです。 しかし、すべての研究室について知れたのは良かったと思いました。	当初、その班の予備発表のスコアが良かった発表について、最終を行ってもらう予定でしたが、時間的に無理があったので、今回は最終発表を割り振って発表してもらうことにしました、次回からは、当初の予定通り実施できるよう、時間配分やスケジュールを十分調整したいと思います。
	研究室によって評価基準や発表時間が異なったり、最終発表の説明がなかったりとルールがよくわからなかった。	運用については、実際に実施してみて、あらゆる点で改善しなければならない事項が発生したため、途中、いろいろ変更しなければならぬ説明不足でした。
	何も知識がないのに調べて、研究室の研究と繋げて最後にSDGsの解決に繋がるとか意味のわからないとさせないでください。 知識がないから調べてやってるのに、それは違うとか文句言わないでください。 圧倒的に知らないことの方が多くてわかってますよね？	TAや教員の評価というか、発言に問題があったようですね。もちろん、知識がないことはわかっていますし、調査による理解の到達度にも違いがあることは認識していますので、それに対しての発言には、何が不足していたかという指摘を中心に、丁寧に説明するよう心がけますし、TAにもそのように注意するように指導していきます。
	スライドを作る時間や作るための調査などの時間が足りませんでした。	今回は、都合上、短時間で多くのテーマに割り振りましたが、次回以降はテーマ数を減らすことも考えたいと思います。
	楽しかった。	良かったです。
	この時期に研究室について知ることが出来て良かったです。	研究室を知ること一つの目的として考えておりますので、良かったです。
テストの救済をするならすべての問題を対象として行うべきだと思う。 一部の問題のみを対象とすると点数が上がる人と上がらない人がおり、成績をつける際の平等性が失われてしまう。	多くの人の理解度が不足していると思われたテーマについて、追試を行ったのですが、それが不平等になるとは考えていませんでした。すみません。今後は追試などの救済は、不平等になるので、実施しないようにしたいと思います。	
最後の方が詰め詰めになったのでとても浅いと感じた。	時間配分に問題があったようです。内容を削減するなどして、余裕のある説明ができるように改善します。	
計測工学に興味を持つことができました。ありがとうございました。	良かったです。	

計測工学	<p>授業の説明が分かりにくい。特に板書の内容が意味不明です。</p> <p>演習問題もあるのはありがたいですが、分からなかったときのために途中式や答えをきちんと提示してほしいです。</p> <p>先生の熱意は感じるのですが、いまいち生徒への配慮が足りない面が多いと思いました。</p>	<p>板書の内容が意味不明という指摘についてですが、板書だけではおそらくわからないことが多いと思います。</p> <p>授業の進め方として、板書と説明がセットになっていますので、講義を通して説明を聴けば、板書の内容は理解できるはずで、板書だけではなく説明も含めて、ノートにとるなどの工夫をすれば、板書の内容は理解できるのではないかと思います。途中式などについても、口頭の説明も含めて、ノートを取るなどの工夫が必要であると思います。ただ、そのような進め方であることを、予め、説明すべきだったかもしれません。</p>
	<p>成績の救済措置を行う際は全員が平等になるようにしてほしい。不平等になるような中途半端なことはほしくない。</p>	<p>多くの人の理解度が不足していると思われるテーマについて、追試を行ったのですが、それが不平等になるとは考えていませんでした。すみません。今後は追試などの救済は、不平等になるので、実施しないようにしたいと思います。</p>
	<p>演習の時間を設けていただけると嬉しい、自分で補足しないとわからない板書は力がついて良いと思った。</p>	<p>何とか内容を絞って、演習の時間などを取るように改善したいと思います。</p>
	<p>今回は中間テストが先生のミスにより初回正しく実施されませんでした。</p> <p>オンライン授業になって1年半経ちますし、ウェブクラスはそれ以前からあるのに、授業がいつまでたってもグダグダです。</p> <p>受講していてイライラしますし、テキストや演習も全てが半端な状態です。</p> <p>田中先生の授業は3講義目になりますが、もっとちゃんと体制を整えて欲しいです。</p>	<p>中間試験が実施できなかったことについて、大変申し訳ないと思っております。対策を講じていたつもりでしたが、上手く機能しませんでした。このようなことが無いよう、今後対策を取りたいと思います。WebClassの使い方が下手なことについても、お詫びします。テキストや演習の内容が中途半端であることも、認識しております。ただ、大学の講義の内容は、決まりきったものではなく、その都度、必要だと思われることを取り入れていることもありますので、高校のように、決まりきった内容を、そのまま享受するのが大学の講義であるという認識だけは改めておいた方が良くと思います。</p>
	<p>計測工学について理解できました。</p>	<p>良かったです。</p>
	<p>quizをもう少し具体的に解説してほしい。</p>	<p>なるべく、具体的な内容が分かるようにQuizを実施しているのですが…。何とか、もう少しわかりやすいように改善したいと思います。</p>
	<p>授業中にテキストの問題の箇所の説明ちゃんとしてほしい</p>	<p>どの問題を実施しているのかがわかりにくいという指摘だと理解しました。今後は、どの問題を解いているのかなどについて、なるべく説明を入れたいと思います。</p>
	<p>面白い授業でした。</p>	<p>ありがとうございました。</p>
	<p>全体できよくわからないままテストを受けるような感じになってしまった。</p> <p>楽しかったです。</p>	<p>もう少し、わかりやすい説明を心がけたいと思います。</p> <p>良かったです。</p>
	<p>前半はPPTがあったのですが、後半はありませんでした。後半もPPTの資料を配ってほしかったです。</p> <p>小テストの問題で説明がないところや、前にやった小テストを4回の講義で遅れて説明があったりやりづかった</p>	<p>なるべくpptの資料を増やすよう、努力します。</p> <p>小テストについては、終了後すぐに解説を加えるように改善したいと思います。</p>
創成設計演習	<p>TAの対応の差が大きかった。</p> <p>研究室の雰囲気や人の感じがよくも悪くも伝わってきて研究室を知るという意味では良い授業であると思った。</p> <p>ひとつの研究室のテーマについて、もっと時間をかけて取り組みたかった。</p> <p>実際私たちは準備→発表の2日サイクルだったが、準備→準備→発表の3日サイクルの方がよいのではないかと思った。</p> <p>最終発表の際のプレゼンは、最初の研究室の内容ではなく、6回目の研究室の内容で行うほうが良いと感じた。</p> <p>理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6回目の方が1回目よりプレゼン及び発表の技術が向上しているため。 ・記憶に新しく、テストプレゼンの反省を生かしやすいため。 	<p>研究室を知ることも一つの目的として考えております。</p> <p>今回は、都合上、短時間で多くのテーマに割り振りましたが、次回以降はテーマ数を減らすことも考えたいと思います。</p> <p>当初、その班の予備発表のスコアが良かった発表について、最終を行ってもらう予定でしたが、時間的に無理があったので、今回は最終発表を割り振って発表してもらうことにしました、次回からは、当初の予定通り実施できるよう、時間配分やスケジュールを十分調整したいと思います。</p>
	<p>数値的根拠が示せないのは、無理やりSDGsに技術に関連づけなければいけないからだと思います…</p>	<p>もちろん、SDG'sに関連付けることが難しいテーマもあるかもしれませんが、今後は、そのような無理難題についても考えなければならないというのが、今の世の中の流れですので、慣れておく必要があると思います。</p>
	<p>TAさんのほかの人の私語が多くて、少し嫌だった</p> <p>何が「創成設計」が分かりませんでした。</p> <p>先生方は最初と最後の授業4時間しか顔を出さず、正直TAさんと学生だけで机上の空論をしていた感じでした。</p> <p>経験にはなったと思いますが、週6時間の授業と3日間での企画、発表資料作りの時間があれば、もう少し実りのあることができたように思えます。</p> <p>これは提案ですが、今回の創成設計演習はSD PBL(3)と変更しておいて、来年度に改めて創成設計演習をしてみたいかでしょうか。</p> <p>設計と書いてあったので、CADや手書きで何かを描くのかと思っていましたが、実際はそういうことをしなかったので少し残念でした。</p>	<p>TAの言動については、もう少し教員の目が届くように改選したいと思います。</p> <p>今回は、特殊な事情により、SD PBL(2)との共同開催のような形になってしまったため、「創成設計演習」が意味する内容とは異なっていたかもしれません。また、リモートであったため、演習的な要素も薄れてしまいましたので、期待通りの内容になっていなかったことについては、申し訳なく思っています。ただ、創成設計演習につきましては、今後、無くなる科目ですので、改善案の提案については、実現できそうにありません。</p>
	<p>研究室ごとにルールが異なっていたりしてわかりにくかった。</p>	<p>組織体ごとにルールが異なることは、ごく普通のことです、今後はそのような違いに慣れることも必要かと思えます。</p>
	<p>楽しかった。</p>	<p>良かったです。</p>

	この時期に研究室について知ることが出来てよかったです。	研究室を知ることも一つの目的として考えていますので、良かったです。
電気物理及び演習(a)	演習問題や自習問題の問題文を後日復習できるよう公開してくれると助かります。	たぶん、最後の方で要請があったので、改善したとは思いますが、もう少し早めを実施するよう、改善します。
	先生の話が面白い	ありがとうございます。
	授業に関しては板書が早かった。ノートを書くのにいっぱいになるとその時間に授業内容を理解することが自分の能力ではできなかった。自習問題等ではパソコンでの回答の仕方に戸惑った。かっこが必要なのかどうか曖昧なところがあった。	年々、遅くしているつもりではありますが、今後、さらに改善したいと思います。あいまいな点については、あいまいさをなくすことも大事だとは思いますが、あいまいさについて自分で判断するというのも大切かと思っています。
	復習予習が前提とされてるといってもある程度授業でなような頭に入れたり理解しない復習もへたくれもない。あのスピードとわかりにくさで知識を定着させろという方が無理な話。対面授業だと声が小さいというのを中間アンケートでも言ったが結局声量が変わってない。心底生徒の声なんてどうでもいいと思っているんだなと思った。	対面だと声が小さいということについては、認識不足でした。ただ、対面の時でも、リモートの時でも、声が小さいということを指摘してくれば、何とか対応したいと思います。（そのために、毎回、音声チェックを行っているつもりですが…。）また、講義を進めるスピードについても、もう少し、諸君の理解度を確認しながら進めるべきだったと反省しています。
	テストの時間と問題数がおかしい。	試験では、例年と同じような出題数になっていて、大丈夫だと思ってしまいました。もう少し、理解度などを測ってから、出題内容を考えるべきでした。
	テストの時間が短いと、問題が難しかったのもう少し簡単にしてほしいです。	
	学生側の質問に対して丁寧に回答して下さい、ありがとうございます。	もう少し、質問について対応する時間を取るべきだったと反省しております。
	講義内で行う授業内容が結構難しいと思った。高校では物理学でも電磁気の分野を詳しく学習してきた人の中基礎から始めずいきなり専門から身に着けようとする方針にはどうかと思いました。学習要覧には電磁気学基礎という科目があったのでそこで知識を身に付けてから専門に取り組むのが無難ではないかと思った。	一応、これまで、大学の講義の中では、基礎と呼ばれる範囲の科目ですので、まだ、応用には至っていません。また、高校の電磁気や物理学を履修してなくても、理解できる内容であるはずですが、問題は、数学（ベクトルと三角関数）にあると思います。これについては、さすがに習得していることを前提に講義していますので、私の講義を「難しい」と感じたのであれば、数学の復習をお奨めします。
	難しかったです	
	演習問題を授業内で実施する際、計算の量などから、もう少し回答時間があるとありがたいと感じた。	学習到達度を測って、適切な状態に改善したいと思います。
講義がわかりづらかったです。 また、自習問題について不満が残ります。 語句の穴埋め問題ですが、答えとは違った単語でも意味が通ってしまうものが多く存在しており、講義で学んだ内容を活かして解けるようなものにはなっていませんでした。Webclassでは選択肢を用意して選べさせることができるはずなので、そちらの方法を取った方がより効果的ではないかと考えます。	自習問題では、復習の意味も込めて、私が理解してもらいたい語句の使い方などを正解としている場合が多いです。（ただし、そういう場合でも、あとでチェックして、意味が通れば正解にしています。）一方、演習や試験では、そのようなことが無いように、穴埋めは極力避けています。ただ、その点に対する説明不足が不信感を生んだと思われるので、もう少し事前の説明を重視したいと思います。	
電気回路及び演習	講義はわかりやすいです。自習問題は第7回のように有効数字を指定してほしいです。前期後半では自習問題の解答設定の誤りが多かったように思います。	自習問題の解答設定に誤りがあったことについて、大変申し訳ありませんでした。問題は毎年更新していますが、類似の問題が多いので、間違いは少なくなるとは思いますが、実施方法の説明が不足している点も不満が出る原因だと思いますので、実施方法についても検討します。
	自習問題の不備があまりにも多いと感じた。回答する側もストレスが溜まって、モチベーションがなくなるので再発防止に努めて欲しい 後半の授業展開がわかりにくいものになっていたのも、授業内容の目的を明確にして欲しい	自習問題については、上記の通りです。また、後半の授業展開は、交流回路についてだろうと思いますので、実際の使用例などについても説明を加えたいと思います。
	・WebClassの問題において有効数字の指定が曖昧なため、答えが合っているにもかかわらず誤答判定になることが多かった。 WebClass上で回答をいくつか用意しておくか、問題文で有効数字を指定してほしい。	有効数字の指定が曖昧な理由については講義においても説明しましたし、逐一チェックして正解と思われるものについては正答に修正しましたが、説明が足りていないようです。自習問題の実施方法自体をもう少し見直したいと思います。
	授業はほぼ先生の計算披露会のようになっていて面白く感じる点が少なかった。また、「及び演習」とついている授業ではあるが、教科書の演習問題は解説がなく、自習問題の正答設定ミスも多かったことから全体を通して演習を存分にしたいという講義であった。	もう少し、学修の目標や応用などについて説明を行いたいと思います。ただ、計算の方法について詳しく解説してほしいとの要望もありますので、資料を追加するなどして、改善するつもりです。
	演習や自習の問題の解答を複数載せてほしい	最終的には解答例を掲載したつもりですが、もう少し、早めに公開することにします。ただ、演習については、解答例を毎回講義で説明していましたが、「複数」載せてほしいという意味がよくわかりません。ビデオなどでも確認できるのではないかと思います。
	有効数字などをもう少しはっきりしてほしい	これについては、上記と同様です。
	楽しかった。	ありがとうございます。

SD PBL(1)	<p>問題発見→仮説→実験/検証→反省→再実験</p> <p>といった工学分野では特に重要な要素(サイクル)を学んでほしいという意図はよく分かったし、それが重要であることも分かったが、それを学ぶには課題に対する取り組み方の自由度が大きすぎるのではないかと感じた。</p> <p>バスタブリッジにしろSDGsの課題にしろ、どこまで深い検証を行えばゴールなのかがよくわからなかったため課題を一通り終えて提出をしてもそれに対する評価の方が不安で仕方なかった。</p> <p>もちろん実社会においては『検証をどこまで行えばいいのか』までを自分自身で考えなくてはならないことは分かっているが、あくまで授業なのだからもう少しゴールを明確化してほしいと感じた。</p> <p>そうしないと、いまいちモチベーションを保てない班員が生まれ、チームワーク上支障が出るためである。</p> <p>独自性をどう出すかの話でベクトルを使って説明していたり、数値をもって示すよう指導があったり、研究を充実させるアドバイスがたくさんあったためになった。</p> <p>論理をこねくり回すように展開したり、根拠がないことを伝えることが、いかに不毛なことかわかった。</p> <p>今回の研究は自分の知識を多く超えた範囲に手を出したが、基本的なことを抜かして先へ先へ考えようとすると、肝心なことを忘れていたりした。</p> <p>インターネットを主に使って調べたが、調べ学習になりすぎずにグループ内で頭を使って考え、整理することが重要だと感じた。</p> <p>土方先生が言っていたようにPBLで一緒になったメンバーとは信頼関係を築くことができた。</p> <p>この授業のグループワークを通して、いろいろな人と仲良くなれたので良かったです</p> <p>先生の班決めのおかげでクラスの仲間と仲良くなれてよかった。</p>	<p>評価基準にあいまいな部分があるという指摘はその通りだと思います。次年度に向けて検討・改善したいと思っています。</p>
	<p>聞き逃しただけでもありませんが、SDGsの発表スライドの詳しい内容、発表時間を一番最初で言ってほしかった。</p> <p>私の記憶だと提出日まで残り2回の授業でスライドに履修計画を入れること、発表時間は7分という事を初めて聞いたのでその授業以降に訂正をしなければいけないことになった。</p> <p>私が聞き逃していただけだったらすみません。</p> <p>動画作成などの課題の時は、一番初めにレギュレーションをを提示してもらえるとやりやすいと思います。</p> <p>とても楽しい内容の授業だった。ただ遠隔でのプレゼンテーション作成はかなり大変だったのでそこは考慮して成績をつけてほしい。</p>	<p>発表の動画に含めるべき内容の告知のタイミングは、早めに行えるように改善したいと思います。</p>
	<p>動画発表のとき授業時間にteamsが更新されてなくて心配になりました。</p>	<p>どの班も、よくまとめられたプレゼンテーションだったと思います。オンラインでの講義についてはまだまだ多くの改善が必要だと思います。次年度以降、改善をしていきたいと思います。</p>
	<p>この授業おのおかげで、何事にもよく考える癖がついたように感じます。</p>	<p>気をもませてしまいませんでした。いくつかの班の発表動画が指定された時間までに提出されていなかったり、指定されたフォーマットでなかったために動画のアップロードが遅くなってしまう回がありました。次年度からは締め切りを直前にせずに、早めに設定して対応したいと思います。</p>
	<p>自分で考えられる力が少しついたと思う。</p>	<p>今後もその調子で頑張ってください。</p>
	<p>後半のSDGsのほうの課題から遠隔授業になり少しグループワークが難しかったが、楽しくできたと思います。</p>	<p>論理的なコミュニケーションのスキルはエンジニアにとって重要なスキルの一つだと思います。今後も頑張ってみてください。</p>
	<p>グループ活動の難しさを学ぶことができました。</p>	<p>楽しい講義になったようで何よりです。</p>
	<p>授業内容も面白く課題も全体的に楽しかった授業でした</p>	
	<p>TAさんが起こっていて怖かった印象です。</p>	
	<p>ありがとうございます。</p> <p>説明はわかりやすかったが、作業の説明がよくなかった。</p> <p>メールでの質問をたびたび送っていたが丁寧に回答していただき、助かった場面が多かったので非常にありがたかった。</p> <p>この授業だけはリモートではなく対面で製作したかったのが本音</p> <p>対面でやれないのが惜しかったです。</p> <p>実際に作っているところを見てみたかったです。</p> <p>PASSの使い方をもう少し詳しく分かりやすくPPTを用いて説明するなど工夫した方がいかもしれません。</p> <p>実際にラジオを製作できればよかったが、原理については理解できたので自分でつくってみようと思う。</p> <p>コロナ禍のハイブリッド型授業で、生徒の受動性を尊重したいのは分かりますが、説明が不足している点や、分かりづらい点が多かったです。</p> <p>後半組の動画も上げていただけると良いと感じた。TAのみなさんが優しく、メールにも素早く対処していただけたので円滑に作業を進められた。</p> <p>パスの質問などに対してTAの方々が優しく教えてくださったため、とても助かりました。</p> <p>設計について理解できました。</p> <p>対面での授業にするべきだなと思った。</p>	

	楽しかったです。	
	現実とシミュレーションでの差異の原因を考えるのが大変だった。	エンジニアの仕事の一端を学ぶことができたようで、とても良かったです。
	エンジニアとしてのづくりに向き合う経験として自分自身考える時間がとても多く経験値として得るものが多くあった。研究室に入った際にはこの経験を活かしていきたい。	
	班活動がオンラインの中でもスムーズにできたので良かった。	
	後半にやったラジオ製作の授業は雑だなと思いました	
	内容が内容なので夏休みにまとめてやりたかったです。	
	ラジオを作るという講義なのに作っていないのであまり講義を受けたという実感がわかない。	
流れ学(3)	流体を扱うときの方程式や用語が知れたのでためになった。	良かったです、講義を行った意味がありました。
	難しく大変だったがその分得るものはあったんじゃないかと思っている。	
	流れ学についてさらに深く学べてよかったです。	
	N-S方程式や境界層、乱流についての考え方が分かった。	式がたくさん登場するのはシラバスに書いてある通りです。演算子表記に慣れていない人もいるので、あえて避けました。後で皆さんが各自で読み替えればよいと思います。
	演習の解説などがしっかりしていてわかりやすかった。	
	式説明が長く正直眠気になってしまう場面があった でもそれだけナビエストークス方程式が難しく複雑であるという点は理解した。 (ナビエストークス方程式はおそらく理解が浅い状態なのだろうと痛感した)	
個人的には ∇ とかを使ったほうが分かりやすいのでは？と思いました。でも ∇ も複雑ですね。		
期末試験直後に動粘性係数の計算が抜け落ちていたことに気づき、しばらく引きずりました。いい経験になりました。		
特になし		
熱力学(3)	流れと同じような点数配分だと想定していたのがよくなかった。	
	熱力学について理解できました。	良かったです、講義を行った意味がありました。
	演習があって理解しやすかった	